

ACANTHUS



特集

学園創立120周年記念 ホームカミング

Index

学長挨拶 2

2015年度 卒業式 3

【特集】 学園創立120周年記念 ホームカミング 4

Close-up campus クローズアップキャンパス 8

これからの新卒採用と本学の就職支援10

教員・保育士等採用試験結果報告12

【連載】研究室への誘い 人間生活学部児童学科14

アカサス会だより16

2016年度 保護者会18

徳島文理大学公開講座 201618

村崎学園紹介19





桜に想う建学精神「自立協同」



学長 桐野 豊

尾芭蕉の『野ざらし紀行』（1684（貞享元）年8月～1685（貞享2）年4月）の中の一句「命二つの中に生たる桜かな」を思い浮かべる人もいるかもしれませんが。この前書きには「水口（みなくち）にて、二十年を経て故人に逢ふ」とあります。水口とは滋賀県の地名であり、故人は古い友人のことです。「二十年間会うことの無かった芭蕉と旧友、その二つの命が今日再開することができた。その喜びの二人の目に桜がいっそういきいきと映えた」という意味であります。

命二つという発想は、「自分の命一つはかけがえの無いものだが、一人で支えられているものではない」ことに気づかせてくれます。命は一つで生きていくことはできません。自分と保護者・家族、自分と友人・教員、自己と他者、それぞれがその命を自分の中に抱えながら、もう一つの命に支えられ、「命二つ」の中で生きているのです。自分にとってかけがえの無い命は、相手にとってもかけがえの無い命なのです。

これが本学の建学の精神「自立協同」の根源的な意味であると思います。「自立」は皆さんが実現すべき目標です。大学生は、人生において自分の信念や価値観を築いていく時期です。「自立」

とは、孤立することではありません。少なくとも社会のお荷物にならないで自分で物事を決定していくという気概をもった人間になろうという趣旨です。

一方、「協同」もまた、相手の意見に唯々諾々と応じたり、簡単に妥協したりすることではありません。時として羊（sheep）は、自己主張がなく、屠殺場へさえも誘導されるがままに進んでいく動物として描かれています。そこで、羊のような人間を英語では最近 sheep + people → sheople というこもあるようです。「協同」は、他者に依存することではなく英語の cooperate よりも、むしろ、collaborate に近い意味であると考えます。

これから迎える大学生活では、楽しいこともあれば困難なこともあるでしょう。そんなときは、ぜひ教職員や友人・ご家族とよく相談し、お互いに助け合い、知恵を出し合って、課題解決に取り組むことが望まれます。新しい社会、新しい絆を作っていくために、「協同」作業に参加し、「自立」に向かって歩みを進めてください。

皆さんが学園生活をいきいきと過ごされ、実りあるものにされますことを心より願って、私のお祝いの言葉いたします。

2015年度 卒業式

2016（平成28）年3月15日（火）に徳島キャンパス総合体育館で、3月17日（日）に香川キャンパス村崎サイメモリアルホールで2015（平成27）年度卒業式が執り行われ、1,018人が希望を胸にキャンパスを巣立ちました。

華やかで厳粛な雰囲気の中、桐野学長が大学院・専攻科・大学学部・短期大学部の代表者にそれぞれ学位記・修了証書・卒業証書を授与しました。桐野学長が「『自立協同』を実践し、自分の頭で考え続ける自立した人間、視野の広い良き市民へと成長してほしい」と式辞を述べれば、村崎理事長は、「卒業生の活躍が本学を照らし、本学の活躍が卒業生を照らす照らし合いを大事にしてほしい」と卒業生のますますの活躍を期待しました。

卒業生を代表して、徳島キャンパスでは笹山諒（総合政策学部総合政策学科）さんが「私たちの向かう新たな社会には、今までよりも厳しい現実があり、壁に何度もぶつかると感じます。しかし本学で培った『自立協同』の建学の精神をいかし、その困難に立ち向かってまいります」と力強く決意を表明し、また香川キャンパスでは榎原功輝（保健福祉学部診療放射線学科）さんが「明日から進む道において、『自立協同』の建学の精神と徳島文理大学で学んだことの意義を噛みしめ、それぞれの分野でいかし、一人ひとりに託された使命を精一杯果たしていきます」と答辞を述べました。式終了後には、後輩から花束を受け取り別れを惜しむ姿や、友人らと記念写真を撮る姿が見受けられました。

卒業生は徳島キャンパス・香川キャンパスあわせて1,018人。内訳は大学院31人、専攻科16人、大学858人、短期大学部113人。



徳島キャンパス



香川キャンパス

2015年度 優秀卒業論文・研究賞および優秀卒業演奏受賞者一覧

- | | | |
|-----------------------|-------------------------|--------------------|
| 座波 克圭（薬学部薬学科） | 森田 美咲（総合政策学部総合政策学科） | 西村 基史（理工学部機械創造工学科） |
| 田村 紗弓（薬学部薬学科） | 李 昕芸（総合政策学部総合政策学科） | 木村 研二（理工学部電子情報工学科） |
| 大草 弥生（薬学部薬学科） | 丸尾 晃久（音楽学部音楽学科ピアノコース） | 久保 龍男（理工学部ナノ物質工学科） |
| 濱尾 聡子（薬学部薬学科） | 秋山 綾音（音楽学部音楽学科管弦打楽器コース） | 徳井 祐佳（文学部日本文学科） |
| 田辺 聡（薬学部薬学科） | 小西 良佳（保健福祉学部人間福祉学科） | 岡部 将也（文学部英語英米文化学科） |
| 笹岡 初（人間生活学部心理学科） | 住友 奈緒（保健福祉学部看護学科） | 林 駿一郎（文学部文化財学科） |
| 竹本 千紘（人間生活学部心理学科） | 寺岡 真希（保健福祉学部看護学科） | 國富 寛大（香川薬学部薬学科） |
| 田中 茉衣（人間生活学部建築デザイン学科） | 大成 悟志（保健福祉学部理学療法学科） | 内藤 利奈（香川薬学部薬学科） |
| 豊崎 華菜（人間生活学部人間生活学科） | 青木梨香子（保健福祉学部臨床工学科） | 青木 加奈（香川薬学部薬学科） |
| 佐伯 千里（人間生活学部児童学科） | 鈴木 結万（保健福祉学部診療放射線学科） | |

2015年度 体育・文化功労賞受賞者

- | | | |
|--|--|--|
| <p>【体育部関係】</p> <p>◆徳島キャンパス 準硬式野球部</p> <p>伊藤 憲生（保健福祉学部理学療法学科）</p> <p>田上 友希（保健福祉学部理学療法学科）</p> <p>松岡 宏季（保健福祉学部理学療法学科）</p> <p>金城 裕介（保健福祉学部看護学科）</p> <p>船越 浩太（人間生活学部児童学科）</p> <p>◆徳島キャンパス 軟式野球部</p> <p>日名厚太郎（総合政策学部総合政策学科）</p> <p>小楠 晋矢（保健福祉学部理学療法学科）</p> <p>玉井 貴博（保健福祉学部理学療法学科）</p> <p>大成 悟志（保健福祉学部理学療法学科）</p> | <p>◆香川キャンパス 陸上競技部</p> <p>榎原 功輝（保健福祉学部診療放射線学科）</p> <p>◆香川キャンパス トレーニング部</p> <p>木原 優（香川薬学部薬学科）</p> <p>【文化部関係】</p> <p>◆徳島キャンパス 山城祭実行委員会</p> <p>篠原加奈実（人間生活学部児童学科）</p> <p>◆徳島キャンパス 徳島文理大学連（阿波おどり）</p> <p>谷本 優太（人間生活学部心理学科）</p> <p>福谷早紀美（人間生活学部人間生活学科）</p> <p>青木 雅（短期大学部商科）</p> | <p>廣瀬 茉実（保健福祉学部理学療法学科）</p> <p>藤原 和輝（保健福祉学部看護学科）</p> <p>佐伯 千里（人間生活学部児童学科）</p> <p>石川 真希（人間生活学部食物栄養学科）</p> <p>安藤 聖菜（短期大学部言語コミュニケーション学科）</p> <p>森岡さくら（短期大学部生活科学科）</p> <p>◆徳島キャンパス 音楽</p> <p>相原 志保（音楽学部音楽学科管弦打楽器コース）</p> <p>河野 安美（音楽学部音楽学科管弦打楽器コース）</p> <p>木本 葉月（音楽学部音楽学科電子楽器コース）</p> <p>中田日菜子（短期大学部音楽科総合音楽コース）</p> |
|--|--|--|

ホームカミング参加者からのメッセージ — 徳島 —

「思い出深いキャンパスでの再会」

徳島文理大学名誉教授：元 徳島文理大学附属幼稚園 園長 寒川伊佐男



私が徳島文理大学に就職したのが 1985 (昭和 60) 年で開学 90 周年の年でした。それから今年でちょうど 30 年、その間の徳島文理大学の発展は目を見張るものがあります。まず、キャンパスの近代化と増築、香川

キャンパスの新設、学部・学科の増設などにより西日本トップクラスの大学に発展して参りました。また、卑近な例ですが私は附属幼稚園の園長を大学教員と兼ねて 20 年あまりさせていただきましました。1992 (平成 4) 年、村崎理事長が学習院大学附属幼稚園をはじめ日本中の幼稚園を視察して現在の幼稚園が完成しました。外来者は口を揃えてそのすばらしさを褒めてくれており

ます。さて、今回のホームカミングには、30 年前に児童学を専攻し一緒に卒論を研究した教え子も数多く来ていました。幼稚園長や小学校の教頭になった教え子もいました。ほんとに立派になったな、とその頼もしさに涙がにじみました。同時に教育の仕事に従事できるありがたさを実感しました。

「さらなる発展を願い」

元 徳島文理大学図書館長 小泉博稔



村崎学園は、学祖村崎サイ先生が「女性の自立」を願い、学校を設立してから 120 年になります。この記念すべき年に「感謝の会」「ホームカミング」と 2 度にわたりご招待をいただき感激しております。これらの会を開催するにあたり学校当局とアカンサス会ならびに関係者の方々の企画・立案・準備等多大のご苦労があったことと推察いたします。2 つの会とも多数の方々の出席があり、大成功だったと思います。私も 2 つの会に参加させてい

ただきました。退職してから 5 年になりますが、久しぶりに大学を訪れ、その目覚ましい発展に目を見張るものがありました。これもひとえに村崎理事長、桐野学長の先見性に富む強力なリーダーシップのもと教職員が一丸となって努力されたものと感じました。社会に開かれた大学としていろいろな企画のもと学生たちが地域社会と連携しながら行動している姿がテレビや新聞に報道されているのを見るたびに、大学が社会に果たす役割の重要性を感じています。今後このような行動がますます必要になり、大学への評価も上がるものと考えます。アカンサス会と大学の共催による「ホー

ムカミング」では、理事長先生の「照らし合い」の精神のもと同じ学び舎でともに学んだ関係者が久しぶりに顔を合わせ、懐かしさと喜びに満ちあふれて、あちらこちらに人の輪ができておりました。心のこもった「おもてなし」をいただき、とても楽しい一日を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。終わりにになりましたが、お招きいただいた感謝を申し上げますとともに村崎学園のこれからのますますのご発展をお祈りいたします。

「恩師・旧友との再会」

家政学部児童学科：昭和 63 年度卒業 卒業生一同

20 数年ぶりの同窓会。期待や不安、私たちはそれぞれの思いを胸に大学へと向かいました。高德線の車窓から眺める懐かしい景色とこれから再会する友の顔を思い浮かべ、胸は高鳴るばかりでした。途中、志度駅では、香川キャンパスの大きな看板、徳島駅でも同様、大学の大きな看板とホームカミングのポスターに驚きました。会場に着き、参加者の数にさらに驚き、改めて 120 年の歴史を誇る大学の偉大さに気づかされました。そして私たちは再会し、四半世紀の時間はあっという間に縮まりました。みんな外見も気持ちも変わってなくて、嬉しかった

です。恩師の寒川先生、三橋先生、岡山先生との再会も感極まるものがありました。残念ながら在学時の校舎はないものの、ところどころに懐かしい場所があり、学生時代にタイムスリップしたようでした。在学中の思い出話や近況報告をしあう中で、みんながそれぞれに置かれている場で全力でがんばっていることに話の花は咲き続け、あっという間の時間でした。50 歳を迎え、まだまだ未熟と感じ、互いにより刺激を受けた貴重な時間、すごくステキでわくわくした 1 日でした。ホームカミングをきっかけに LINE の同窓会グループもでき、頻繁に情報のやりと



りができるようになりました。これも全てアカンサス会のおかげです。私たちの思いがおよばないほど大きな事業だったことと思いますが、ぜひとも 10 年後もホームカミングを開催してください。楽しみにしています。



「出会いを大切に」

短期大学部家政学科：昭和 56 年度卒業 山本昭子 (旧姓：堀内)



徳島文理大学の門をくぐると、どの校舎も以前の面影はなく、立派な建物になっていました。このような環境の中で学べる学生さんを羨ましく思いながら、学生時代を振り返りました。私が徳島文理大学に入学したきっかけは、高校時代のバスケット部の先輩から誘っていただいたことでした。徳島文理大

学のバスケット部は強く、在学中の勉強はそこそこに、バスケットの練習に明け暮れた日々でした。ともに汗を流した仲間はかけがえのない存在となり、生涯忘れることのできない思い出となりました。卒業後は養護教諭として働きました。しかし、社会に出ると、今まで満足に勉強をしてこなかった自分を反省し、看護師の資格を取ることに挑戦して、看護師として臨床で働くことができました。私の人生も後半に突入し、やり残した仕

事をもう一度やってみたいと思うようになり、現在は養護教諭として働いています。自分がやりたい仕事ができることは幸せなことです。これも、いろんな人との出合いや資格があったおかげだと思います。自分のやる気さえあれば何でも挑戦ができると思います。しかし、その時にしか樂けない仲間や出合いもあります。徳島文理大学のすばらしい環境の中で学び、たくさんのお出会いを大切にしてほしいです。

「学生時代の学びを大切に」

短期大学部保育科：昭和 61 年度卒業 岡田由紀 (旧姓：本田)

道を歩くと金木犀の香りがして秋の訪れを感じる日、創立 120 周年を迎えるホームカミングに、在学中に縁のあった友人たちと参加させていただきました。キャンパスに足を踏み入ると、大変懐かしく、卒業して 28 年がたちますが、当時のことがつい最近のことのようによみがえってまいりました。毎日のように利用していた 8 号館へも足を運びましたが、そこは閉鎖されていました。ほとんどの建物が新しくなっており、月日の流れを感じるとともに、徳島文理大学のすばらしい教育環境に感動しました。在学中にお世話になっ

た先生方にもお会いでき、話はずみでした。当時のことを覚えてくださっていて、大変うれしく思いました。徳島文理大学での 2 年間、すばらしい先生方や友人たちに出会うことができました。大学での出合いは、今の私の大きな財産となっています。母校で楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。学生の皆さん、大学は勉強に専念できる最後の機会だと思います。専攻された分野をしっかりと学んでいってください。そして、「人」からも多くのことを学んでください。



たくさんの人と出会って学び合い、未来を築いていかれることを心より応援しております。

ホームカミング参加者からのメッセージ —香川—

【照らし合いについての一案】 元 文学部教授・元 文学部長 柳井恒夫

ホームカミングにお招きいただき、ありがとうございました。思いもかけぬ懐かしき方々ともお目にかかることができました。2012（平成 24）年、犬を飼える環境を整えようと空港の町・香南町に古い民家を求め、翌年から田舎暮らしを始めました。犬は妻の実家に生まれた黒柴の雌、瑠璃です。妻の「和紙専門店・ギャラリーやない」も瓦町から移し、私も「やない言葉塾」を立ち上げ細々と活動しています。音声表現を磨きたい方々の要請にお応えしようというのが趣旨であります。

塾生の一人、ご高齢の T さん。5 年前に脳梗塞で失語症になった方です。「やない言葉塾」に通うようになって 2 年半。T さんは「寿限無」やカール・ブッセ 上田敏訳の「やまのあなた」を原稿なしで誦んずるようになりました。自分の言葉を取り戻しつつあります。

学園創立 120 周年。アカンサス会奨学金の創設。節目のホームカミングにうかがって思うことは、やはり卒業生と母校との密接なつながりです。日ごろから両者の「照らし合い」はできているのでしょうか。強



い信頼関係を築くための一案として、卒業生や旧教職員にも図書館の利用と併せて図書貸出しをお認めになってはいかがでしょうか。

【在学中の経験が今を作る】 工学部機械電子工学科：平成 6 年度卒業 高瀬智哉



創立 120 周年お慶び申し上げます。日ごろ在校生の皆さまがさまざまな分野で活躍されていることを、卒業生として嬉しく思います。

私が在学中のころは、工学部が設立 2 年目ということもあり、先生方と私たち生徒が手探りで勉強を進めていたように思います。その半面、先生方や友人とも良好なコミュニケーションが取

れ、私にとって非常に有意義であり、後の自分の人生を歩んでいく上で貴重な経験をさせていただいた学園生活でした。

この度は、久しぶりに大学を訪れ、新しい学部・学科の設置により、総合大学として発展している母校を目の当たりにし、このような環境で学園生活を送ることのできる在校生の皆さまをうらやましく思いました。

【在校生の皆さまへ】

たくさんの人に出会い、さまざまなことに興味をもってください。いろいろな経験

をしてください。いろいろなことに疑問をもってください。そして何か 1 つでもいいので夢中になれることを見つけてください。それらは必ず皆さまにとってすばらしい財産になります。

末筆ながら、ホームカミングを通じ、このような機会を与えてくださったアカンサス会の皆さまならびに関係者の方々に厚くお礼を申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

アカンサス会 支援金をいただいた方の氏名一覧

アカンサス会員（敬称略）

あ 安藝 誠二	加藤 友章	七條 ちえ	中林 真紀	藤本美知代
い 池添亜希子	加藤 陽	篠原 美鈴	中村 克枝	ほ 本田あゆみ
池田 啓子	金谷 清子	庄野 文章	中村 雅枝	ま 前田 佳子
池田 典子	金子 織恵	す 鈴木久美子	に 新美 智久	正村 崇
石川 弥加	川田 真理	鈴木小百合	西田 佳枝	松井 愛
石本由美子	河野真由美	そ 祖川 絵美	西村佳代子	松岡 秀己
市原 暁子	川人 満代	た 高田 真弓	西村 啓子	松下 純子
市原紀代香	き 木内 敏郎	高橋 倫子	西山 澄恵	松下 伸子
犬伏 知子	岸上 摩耶	竹崎美由紀	は 間 清賀	松本 照代
井村 幸子	北島 佳美	武原 節子	橋本 君代	松本真理子
伊元 信治	北山 富恵	竹本 礼子	橋本 真知	丸岡 聡
入野 恵子	木本 公子	多田 一子	橋本 容子	み 道上 紀子
岩崎 順江	清久恵理子	冨田加奈子	浜田 嘉則	も 元木 努
岩本 泰子	清久加代子	立石知恵子	原本 久美	森田 教子
う 上岡 愛	く 熊谷美智子	為保 敏江	板東 博士	森本 滋郎
植松 典子	鞍田 典昭	つ 津川 康代	ひ 平木 典子	や 山口 和枝
植松恵水子	倉橋 利子	辻 厚巳	平田 博信	山田 厚子
え 榎内 光子	藏本 英司	堤 美代子	平野 享子	山田 慶子
遠藤真由美	黒田めぐみ	て 出口 裕子	廣瀬 和美	山中 裕恵
お 大内 幸子	こ 郡 通子	手塚 恭子	廣瀬 勝盛	山西 和
大久保純子	小坂 敏江	寺川 桃代	廣瀬 孝子	山本 妙子
岡 佑亮	後藤田和子	と 床桜 郁子	ふ 深澤 昭博	山本麻里子
岡田 和美	小藤 和美	な 永井 久江	福永 雅美	よ 横山 厚美
岡山千賀子	小山 泰徳	長尾久美子	福永由里子	吉田 敏子
小川 直子	さ 西改 佳代	長崎 恭子	福原 延隆	わ 渡部 真吾
小川まち江	齋藤 紀子	中路 裕子	福原 泰子	渡部 真志
か 貝原 徹	阪本 義晴	中西 峰子	藤田 義彦	渡部 桃子
加計 純子	里見 直彦	中根 徳人	藤巻 晃	
榎本 生子	澤田 正代	中野 優	藤巻 純子	
	し 敷島 紀子	長濱 太造	藤本 正己	

特別会員等（敬称略）※

あ 安藝 武	し 白畑 孝明	原井 俊典
阿部 頼孝	す 鈴江 功武	坂東 義教
い 石川 茂	た 田頭 勝之	ふ 福島 道子
石川 好文	竹村 文宏	藤代 民子
う 鶯 春夫	多田 哲生	ま 増井 貴俊
お 大久保慶一	田中 好幸	松本 健司
大野 治史	つ 津守 美鈴	的場 秀樹
小田 正枝	な 長井 定明	み 三谷 健二
か 笠井 敬正	長岡 強	三橋謙一郎
鎌田 毅	中村 敏雄	む 村井 光夫
亀井きみ江	中村 昌宏	村崎 正人
河口 雅子	名越一二三	も 毛利 久康
川端 恵子	に 二宮 昌樹	森 誠治
き 黄田 真和	の 野崎 泰博	森岡 英之
木村 正裕	は 萩原 駿	森田 敏子
京谷庄二郎	長谷川道雄	よ 横山 賢治
桐野 豊	濱田 宣	吉岡 三郎
く 藏本 憲昭	早雲 洋一	吉田 憲一

100 万～	1 人
50 万～99 万	1 人
10 万～49 万	3 人
5 万～9 万	6 人
1 万～4 万	219 人
合計	230 人

記載	
アカンサス会員	147 人
特別会員等	54 人
合計	201 人

匿名 …………… 29 人

※卒業生でない本学の教職員で、同窓会に入会していただいた方や奨学金の趣旨に賛同し、支援金を寄付していただいた方。

120 tokushima BUNRI 学園創立 120 周年記念 「アカンサス会奨学金」 制度ができました

アカンサス会は、徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部・徳島文理大学専攻科・徳島文理大学大学院の同窓会の名称です。学園創立 120 周年記念事業のひとつとして、同窓会会員のお子さまが母校に入学する際に、経済的支援を行う「アカンサス会奨学金」制度を 2015（平成 27）年に創設しました。それに伴い、入学後

に奨学金の申請をされましたら、審査のうち、お子さま 1 人当たり 10 万円を給付いたします。同窓会会員のお子さまが、経済的な理由により、進学を断念することがないように、お役に立てる奨学金となっ

ておりますので、ぜひご利用ください。お子さまが母校で有意義で充実した大学生活を送れるように、今後も支援していく所存です。詳しい内容は、アカンサス会ホームページをご覧ください。

アカンサス会ホームページ URL
<http://www.bunri-u.ac.jp/acanthus/news/scholarship.html>

新設
予定

口腔保健学科

中・四国私立大学初の歯科衛生士養成 4 年制課程

2017 (平成 29) 年 4 月より、保健福祉学部 (徳島キャンパス) に口腔保健学科を新設の予定です。

●本学科で養成する人材

「健康は口から」と言われるように、「人が一生口からおいしく食べることを支える」歯科の専門職として、歯科疾患の予防だけではなく生活習慣病の予防、健康増進・維持、介護予防、健康長寿まで役割を果たせる有能な歯科衛生士を養成します。一般の歯科衛生士業務に加えて、超高齢社会にあって今後ますます増加する要介護高齢者や有病高齢者に対する歯科的支援を指導的に担える福祉のマインドを備えた人材の養成をめざします。

●本学科の概要

【定員】40人(予定) 【修業年限】4年

【教育の特長】

- *幅広い知識と教養を身につける教養教育
- *関連する医学・歯学の専門・基礎教育
- *摂食嚥下リハビリテーション学など、高度な知識・技術を修得する専門教育
- *最新の医療情報を学び処理できる ICT 教育
- *最新の学内設備での基礎・臨床実習、多様な施設で実施する臨床・臨床教育
- *福祉のマインドを育む社会福祉教育 など

【取得できる学位】学士(口腔保健学)

【取得できる資格】歯科衛生士国家試験受験資格、社会福祉士主任任用資格



図書館

データベース検索講習会

徳島キャンパス図書館 事務長 伊藤博道

香川キャンパス図書館では 2016 (平成 28) 年 1 月 13 日(木)に、徳島キャンパス図書館では 2016 (平成 28) 年 1 月 14 日(木)に、世界最大の物質化学関連情報データベース "SciFinder" の検索講習会を、ラーニング・コモンズにて開催しました。

情報提供元の社団法人化学情報協会から千葉康広氏を講師としてお迎えし、90 分間にわたりシステム説明と検索実習を行いました。参加者は学部生・院生・教員が、香川キャンパス 14 人、徳島キャンパス 19 人でした。

内容はすべて英語のデータベースですが、物質名・化学構造式により、学術研究に必要な物質情報や論文、特許等の検索方法について学びました。



データベース検索講習会の様子

卒業生の
活躍

グローバル研究報告会での公開授業

文学部日本文学科 坂元若菜 (2013 年卒業)

私は、高知県立高知南中学校で教員をしています。担当教科は国語で、勤務は今年度で 3 年目になります。現在、高知南中学校はグローバル教育の推進に取り組んでおり、その研究発表会において公開した授業を紹介させていただきます。

今回公開した授業は、自身が担任をしているクラス (中学 1 年、30 人) でした。アクティブ・ラーニング型の授業に挑戦し、昨年導入されたタブレット端末を、さまざまな場面で活用しました。本時の学習目標は「学校案内リーフレットをつくることで、読み手を意識して推敲し、全体構成を考える力を身につける」ことでした。授業の前半にはタブレット端末を活用してリーフレットに掲載する原稿を完成させ、その後、タブレット端末内の授業支援ソフトを用いて、班ごとにリーフレット全体のレイアウトを構成させました。完成したレイアウトをプロジェクターに投影させ、班ごとに発表することで、生徒が主体的に思考し、言語活動の場が活性化された授業となりました。今後も生徒が協働して活動できる授業づくりに励んでいきたいと思っています。



タブレット端末を活用した授業実践

人間生活
学部

大盛況！食物栄養学科学生が学食メニューをプロデュース

食物栄養学科の学生プロデュースメニューを学生食堂「パウゼ」で販売しました。

学生プロデュースメニューを食堂で販売することは初の試みで、2010 (平成 22) 年から取り組んでいる Table For Two プログラム (以下、TFT) として 60 食限定で販売されました。TFT はカロリーを抑えた食事を提供し、食事代の一部 20 円をアフリカの学校給食支援にあてることで「先進国の肥満」と「開発途上国の飢餓」を同時に解決することをめざしたプログラムです。

第 1 弾～第 3 弾メニューでは「鮭のちゃんちゃん焼き」、「豆腐ハンバーグ」、「鶏肉のトマト煮」を 1 食で多くの栄養を摂取できるようにアレンジを加えて販売し、第 4 弾メニューではジビエ肉を使用した「シカカツ卵とじ丼&シカ肉のチヂミ」を販売しました。

どのメニューも食券が売り切れてしまうほどの人気ぶりであり、地域の方々にも好評でした。大盛況で終わった食物栄養学科の学生プロデュースメニューは今年度も実施予定ですので、ぜひ学生食堂でお召し上がりください。

今回の食物栄養学科学生プロデュースメニュー

学食パウゼがSのお知らせ！ \60食限定なので、お早め！
学生プロデュースメニュー
期間限定で販売決定！
TFT (Table For Two) プログラムの一環として、食物栄養学科の学生がプロデュースしたメニューを学食パウゼで販売します。 (1食 440円 (税込))

第1弾 1月12日(火) 第2弾 1月19日(火)
鮭のちゃんちゃん焼き 豆腐ハンバーグ

第3弾 1月26日(火) 第4弾 2月2日(火)
鶏肉のトマト煮 シカカツ卵とじ丼&シカ肉のチヂミ (10時)

Table For Two とは...?
TFT プログラムとは、先進国の肥満と開発途上国の飢餓の両方を同時に解決することをめざしたプログラムです。

人間生活
学部

「第5回 ICT (愛して) とくしま大賞」にてメディアデザイン学科より2作品が入賞！



入賞作品を製作したメディアデザイン学科の学生

徳島県主催の「第5回 ICT (愛して) とくしま大賞」にメディアデザイン学科から応募していた 2 作品が、「e- とくしま推進財団賞」と「奨励賞」を受賞しました。

この中のフリー部門において、メディアデザイン学科の古本ゼミと篠原ゼミの学生 8 人 (岡田啓佑さん、佐藤真悟さん、祖川弘樹さん、内藤拓也さん、濱田一輝さん、福富翼さん、美馬滉さん、尾上由莉香さん) による「新野竹林コンサート」が「e- とくしま推進財団賞」に選ばれました。

もう 1 作品は、スポーツや応援の楽しさを表現し、徳島ヴォルティスへの応援を県民に呼びかける 60 秒以内の動画作品を募集した徳島ヴォルティス部門の「奨励賞」を、メディアデザイン学科 4 年生の古請万由子さんが受賞しました。作品は、「モザイクアート！ ～サポーターの想いをのせて～」です。

審査委員長より「2 作品とも非常に完成度の高い作品で、撮影だけでなく企画や運営も担っており、今後のビジネスモデルにもなりえる作品」との高評価をいただきました。

地域
連携

地域連携をめざした「いきいき健康セミナー」を開催

理学療法学科 平島堅一

2015 (平成 27) 年 4 月、本学徳島キャンパスに 2 号館が完成し、本学と地域を結ぶ「地域連携センター」が設置されました。そして 2015 (平成 27) 年 5 月「ここからだの総合ケア ～いきいき健康セミナー～」と題して 5 月より毎月 1 回 (土曜日 10 時～11 時 30 分) 地域高齢者を対象とした健康増進事業を立ち上げました。

このセミナーは、本学の特徴である総合大学としての利点をいかし、医師・看護師・理学療法士・薬剤師などの保健・医療・福祉の専門資格を有する教員が講師を務め、また、学生が会場である 2 号館 (2 階スタジオ) の設営や受付、会場までのキャンパス内誘導のほか、セミナーの補助などを行い運営しています。これまで延べ 580 人 (2016 年 2 月まで) の地域高齢者の方々



セミナー内容「いきいき転倒予防」の様子

の参加がありました。今後もこの事業を継続し、研究・教育に加え、地域に貢献できる大学として努力していきたいと考えています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

これからの新卒採用と本学の就職支援

●再び就職スケジュールが変更

2016(平成28)年3月卒、いわゆる「16年卒」の学生の就活(就職活動)では、経団連(経済団体連合会)が指針で選考解禁を4月から8月へ「後ろ倒し」しました。しかし、方針がまたも変わり、17年卒の解禁時期は6月に「前倒し」されることとなりました。

15年卒までは、会社説明会等の広報活動開始が大学3年生(短大1年生)の12月、選考開始が4月からでしたが、「学業に支障が出る」とのことで、広報活動を3月から、選考活動を夏季休業中の8月へと変更しましたが、内定日を10月のままとしたため、わずか2カ月間での選考期間となりました。そのため、経団連非加盟の企業を中心に指針に従わない企業が相次ぎ、また、インターンシップや企業セミナーなどの名目で3年時から学生に接触、採用活動の一部とする企業もあらわれ始めた。

中小企業においても、大手企業の選考に先行して採用活動を展開しました。その後、大手企業が内定出しを行ったことで、結果的に大量の内定辞退者が生まれ、内定を出した学生に、以降の就職活動を終えるよう働きかける行為、いわゆる「オワハラ」が問題となり、就職戦線の混乱に一層拍車を掛けました。懸念されていたとおり、採用の「早期化」「長期化」「複雑化」を招いたことで、方針がまたも変更されたのです。

●これからの見通し

選考開始が6月へと「2カ月」前倒しになったことで、就活はどのように変化するのでしょうか。まず中小企業の選考ですが、今までどおり3月～4月に始まり、内定出しのピークが5月～6月になると予想されます。従って、17年卒の就活は、中小企業の内定出しのピーク時期と大企業の選考時期と重なる6月が最も過密な状況となります。中小企業との競合で、大企業の選考

のペースが早まることも考えられます。

また、広報活動開始から選考開始までの期間が、過去最短の3カ月となり、エントリーから面接までの期間が大幅に短縮されます。このような「超々短期」の就活に臨むにあたっては、事前の準備やスケジュール管理が大切となります。一方、6月への前倒しで、公務員や教員志望の学生は選考時期が民間企業と重なり、滑り止めを確保して公務員試験に臨むことができなくなるので注意が必要です。

●学生の皆さんに望むこと

16年卒の就活を振り返ってみると、早くから準備を始めたことでいくつも内定を獲得した学生がいた反面、のんびり構え準備不足となり、実力が発揮できずいつまでも内定をもらえない学生も増加し、いわゆる「二極化」が進みました。事実、各大学はセミナーへの学生の参加者が減少し頭を悩ますことになりました。企業側からも「企業研究」「自己PR」不足が目立つと指摘がありました。学生と企業の意識格差についても懸念がひろがります。大手就職活動サイト「リクルートキャリア」の調査によると、企業が採用基準で重視する項目として、「人柄」「自社への熱意」「今後の可能性」に続いて「適性検査」「専門性」「成績」があげられています。一方、学生がアピールしている項目は、「人柄」「アルバイト経験」「その企業への熱意」の順で、思い込みだけの就活では結果はついてきません。実情をしっかりと踏まえた対応が必要となります。

また、これまでは、企業の採用選考において、大学時代の自主的な活動や経験を重視し、学業成績にはあまり重きを置かない傾向にありましたが、最近経済同友会の提言にもあるように、学びの重要性が再認識され始めています。学生の皆さんには、「学業」面についても、今以上のがんばりを期待します。

確かに、景気の回復につれて求人状況は改善されてきています。また本学への求人企業数も大幅に増加しており(下図参照)、無理をいわずにどこかには就職できます。しかし、就職は自分の人生の進路を決める大きな選択であるため、とて一夜漬けで対応できるものではありません。このことを肝に銘じて就活へ立ち向かってほしいです。そして何といたって、前年度の経験がいかせない手探りの状態が続きますが、出遅れないためにも、企業等の動向をリアルタイムで把握し、自発的・積極的に動いてほしいです。

●本学の就職支援

本学の就職支援は、個別相談・求人紹介・模擬試験・職業適性診断・就活対策の各種セミナー・学内合同企業説明会や単独での企業説明会・就活バス運行など、多彩で充実しています。2016(平成28)年度の計画は、前年度からの大きな変更はないですが、就活の現状を踏まえ、内容をより実践的なものへと見直しを図っています。また、本格的な就職支援の開始時期を3年生(短大1年生)当初からに早めるとともに、広報活動開始直前のセミナーを新たに設けました。

このように、就職支援部では学生への支援を充実させることで、就職率や満足度の向上をめざしています。しかし、残念ながら、マスコミの景気回復報道や就活スケジュールの後ろ倒しの影響からか、学生の動きは芳しくありません。

景気の回復はまだまだ地方にはおよんでおらず、経済環境も先行きが不透明ですが、企業の「良い学生」でなければ採用しない厳選採用の傾向も継続しています。このような時期だからこそ、頼るところは頼る、自分でやるところは自分でやるのが大切となります。「のんびり」と構え手遅れとならないために、まずは就職支援部を気軽に利用することから始めてほしいです。

【徳島キャンパス 就職支援部】



内定者 原 由利子
【徳島キャンパス】
人間生活学部食物栄養学科4年生
三好市(管理栄養士)

★就職内定先をめざしたきっかけ、その職種を選んだ理由を教えてください。

妊婦や子ども、高齢者の方でさまざまな人々と関わり、食の大切さ・楽しさを伝えられる管理栄養士になりたいと思ったからです。

★就職活動で苦労したことを教えてください。

授業や実習と就職試験の日が重なることもあり、就職活動と大学生生活の両立が難しかったです。忙しくて睡眠時間がなかなかとれない時期もあったので、体調管理には特に気をつけました。

★教員や職員のサポートはいかがでしたか? エピソードがありましたら教えてください。

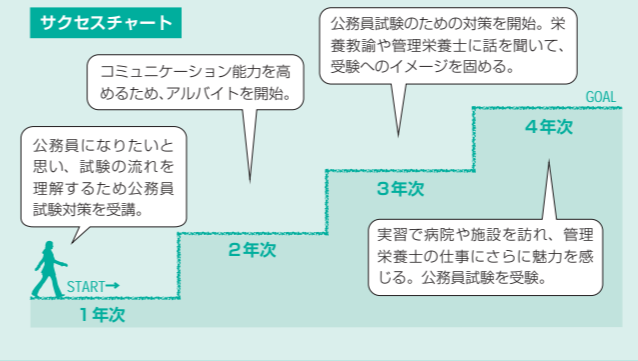
できるだけ授業や実習と就職試験の日が重ならないように、企業との調整をしていただき、とても助かりました。また、面接練習などで親身に対応していただきました。

★社会人になってからの目標を教えてください。

大学で学んだ知識や技術をいかして、それぞれの世代のニーズに合わせて臨機応変に対応できる管理栄養士になりたいです。

★後輩へ実体験を元に就職活動のアドバイスをお願いします。

学生時代は自由な時間がたくさんあり、さまざまな経験をするチャンスです。それを無駄にすることなく、有意義な大学生活を送ってください。そして、自分が就職したい場所を見つけた時に困らないよう、早めに就職試験対策に取り組んでください。私は公務員試験の雰囲気を知りたかったので、1年生のころから公務員試験にチャレンジしていました。公務員をめざす皆さんは、練習も兼ねて、早い段階から公務員試験対策を受講してみてください。



内定者 三浦 安里沙
【香川キャンパス】
理工学部機械創造工学科4年生
川之江造機株式会社(機械技術職)

★就職内定先をめざしたきっかけ、その職種を選んだ理由を教えてください。

在学中に学んだ知識をいかして、機械の設計や製造の仕事を希望していました。その中で川之江造機株式会社は紙を製造する機械を製造しており、設計から製造、接客などいろいろな業務を経験できるのでこの企業に決めました。

★就職活動で苦労したことを教えてください。

私の就職活動は多くの企業を受験するのではなく本当に働きたいと思う企業を見つけ、その企業について深く研究して選考に挑みました。

★教員や職員のサポートはいかがでしたか? エピソードがありましたら教えてください。

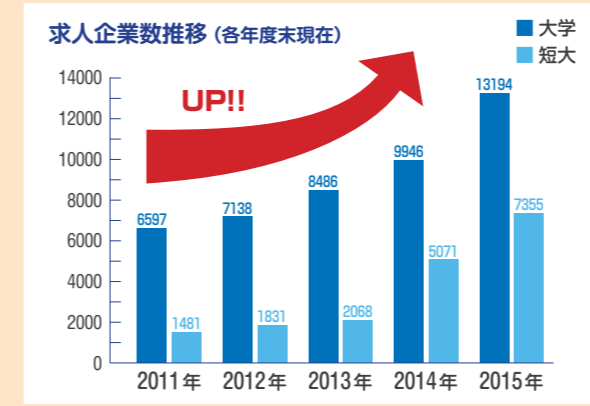
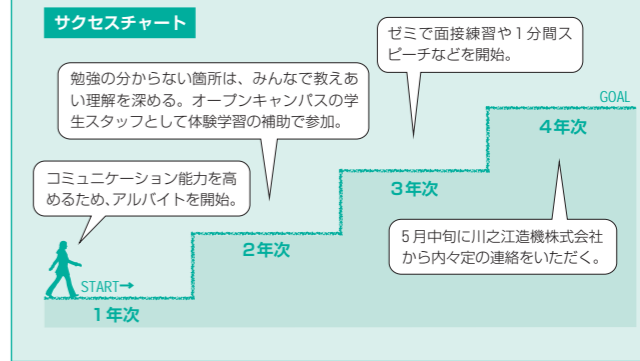
卒業研究の指導教員に不安なことは相談し、面接の心構えや履歴書の添削をしていただきました。

★社会人になってからの目標を教えてください。

指導教員から「給与の金額に合った仕事ができるようになりなさい」と言われたので、最初はそれを目標にがんばり早く一人前になりたいです。川之江造機の製造現場では私が女性で初めての採用になると思います。将来的には男性に負けないような働きをしたいと考えており、製造現場にもっと女性が活躍するような職場を作りたいです。

★後輩へ実体験を元に就職活動のアドバイスをお願いします。

数多くの企業を受験するのも良いですが、志望する企業を絞り、深く研究することで自分の気持ちを真っすぐに伝えられます。



就職支援部で皆さんをお待ちしています!

教員・保育士等採用試験結果報告 (2016年度採用)

公立学校教員・保育士等に98人が合格 (3月4日現在)

2016(平成28)年度採用の教員・保育士等採用試験が7月上旬から12月末にかけて実施されました。本学では、98人(既卒者を含む)が地元をはじめ全国の公立学校・幼稚園・保育所に合格し、新任教員・保育士として採用されることとなりました。本年度の合格者の内訳は次のとおりです。

- ◆公立学校教員 83人 (内訳…小学校教諭52人/養護教諭12人/中学校教諭8人/高等学校教諭3人/特別支援学校教諭5人/栄養教諭1人/幼稚園教諭2人)
- ◆公立保育士等 15人 (内訳…保育士9人/幼稚園教諭・保育士5人/保育士等(独立行政法人)1人)

●全国的採用状況

— 人物重視の傾向顕著に —

近年の採用状況については、少子化が進み、学級数・学校数が減少の一途をたどっているものの、団塊の世代の大量退職や国・自治体の施策による少人数学級編成の段階的実施等により、採用数は増加の傾向がみられます。この状況はあと数年続くであろうと考えられています。

今年度の公立学校教員採用試験では、受験者数169,804人で前年度から2.9%(5,043人)減少しました。2016(平成28)年度の最終合格者数と最終選考倍率は次のとおりです。



教員採用ガイダンス



模擬面接講座(集団面接)



教員・幼保採用試験対策セミナー：スタート編Ⅰ

◆2016年度 公立学校教員採用状況

- ・教員最終合格者数 34,357人(前年度から0.7%増加でおおむね横ばいに推移)
- ・教員最終選考倍率 4.9倍(6年連続で低下)
- (非公表を除く46自治体の新卒受験者数は29,271人で、そのうち合格者数は7,516人で、合格率は26%となっている)〈教育新聞 平成27年より〉

10年ほど前に比べて競争倍率は低くなったとはいえ、現役で合格することは依然として厳しいものがあります。

採用試験は学力検査の他に、面接(個人・集団)や集団討論・場面指導・模擬授業・論文などの課題を確実にクリアしていく必要があります。最近では特に各自治体とも人物重視の方針を打ち出しており、面接や模擬授業が重視される傾向にあるので、現役の学生の皆さんは教育実習やボランティア活動等の経験を振り返り、実践力を磨く必要があります。

●本学の採用試験対策支援

— 基礎・基本の重視と教職実践力の充実 —

徳島キャンパスでは全学共通教育センターで、教職実践力を高めるための研修会や面接講座を含む各種対策講座を実施しています。また、年間数回の教員・保育士模

擬試験を実施しています。その他、教員・保育士等採用試験とその学習方法等に関するさまざまな情報を提供しながら採用試験の相談も受け付けていますので、しっかり活用してください。

香川キャンパスでは、全学共通教育センターと就職支援部との連携のもとで支援しております。教員採用試験対策のガイダンスならびに個別相談会の実施、教職実践力の向上をめざしての教職教養講座の開講、教員採用試験模擬試験の実施など、教員採用に向けての各種の情報提供や実力養成とともに学生からの相談に応じております。

●終わりに

本学からは今春、98人の方が公立学校教員・公立保育所保育士として働くこととなります。私立の学校・園・保育所で働く方々や臨時任用の方々を含めると、さらに多くの教員・保育士が誕生します。大学で学んだことをいかして、未来を支える子どもたちを支えるために、生涯にわたって学び続ける教員・保育士として活躍されることを期待します。

徳島キャンパス
【全学共通教育センター】
香川キャンパス
【全学共通教育センター/就職支援部】



徳島キャンパス

徳島キャンパスでは、採用試験や資格試験を受けるために講座を受講する学生、学力充実のために受講する学生など、たくさんの学生が講座やセミナーを利用しています。

☆さまざまな対策講座を実施しています!

- 学力充実対策講座** 数学、数学上級講座、数学中級講座、化学、生物、物理、社会(地理)、文章読解講座、論文講座、日本語力レベルアップ講座、日本語検定講座、漢字検定講座、簿記、パソコン講座、音楽講座 など [予定]
- 教員養成対策講座** 一般教養・教職教養講座、教育時事講座、小学校専門講座、養護教諭専門講座、幼保専門講座、中高専門講座(家庭)、論文講座、面接講座、実技対策講座、教員・幼保2次試験対策(面接・模擬授業・場面指導)、教員・幼保レベルアップ講座 など
- 公務員試験対策講座** 教養試験(基礎能力試験)対策
【前期】一般知識分野(自然科学・人文科学・社会科学)
【後期】一般知能分野(判断推理・数的推理・文章理解・資料解釈)

☆教員採用試験対策の各種セミナーも開催!

外部から講師を招聘し、教員採用試験を受ける学生のためのセミナーもたくさん開講しています。教員採用試験を受けるために準備しておかなければならないこと、面接で注意すべきこと、最近の教員採用試験の出題傾向など、多くの情報を得ることができます。



香川キャンパス

香川キャンパスでは、特に理系学生にとって重要となる数学や物理について、授業に関する質問をはじめ、学力充実のための指導や基礎講座を受けるなど、日々多くの学生が利用しています。

☆授業での質問や学習相談にいつでも応じます!

- センター指導** 物理数学担当の専任教員が常駐しており、授業での質問や学習の相談にいつでも応じます。特に、高校時代に物理や数学を十分に履修していなかった学生や理系科目に不安をもつ学生に対し、細やかな個別指導を行っています。

- 学力充実指導** センター指導とあわせて、すべての理系科目(物理・数学・化学・生物)と英語について、全学部の教員が連携して、授業の質問対応や学習指導にあたっています。
【指導時間】月～金 16:30～18:00

- 基礎講座** 「物理基礎講座」・「数学基礎講座」・「SPI講座」・「業学初年次講座」を実施しています。

☆一般教養向上のための学習資料を配布しています!

一般教養を向上させるため、毎日、簡単な時事用語と漢字漢語のプリントを配布しています。また、自習スペースとして全学共通教育センターを開放しています。

☆教員、公務員採用試験への対応

全学共通教育センターとの連携のもと、就職支援部において「教職教養講座」・「教員採用模擬試験」等を実施しています。

かなえるチカラ 全学共通教育センターの取り組みについて

両キャンパス共通

自ら進んで取り組む e (イー) 学び! e ラーニングシステムの活用

基礎学力充実のためeラーニングによる学習補助教材を導入しており、個別メニューで独自学習を効率的に行うことができます。学生は大学のパソコンが利用できる時間内であれば、好きな時間に無料で学ぶことができます。受講可能科目は「中学・高校国語」・「中学・高校数学」・「中学・高校理科」・「中学・高校社会」・「中学・高校英語」です。

合格への道 年間の支援行事

教員養成対策講座 (通年：前後期実施)

- ◇一般教養・教職教養講座
- ◇教育時事講座
- ◇小学校専門講座
- ◇養護教諭専門講座
- ◇幼保専門講座
- ◇中高専門講座(家庭)
- ◇論文講座
- ◇面接講座
- ◇実技対策講座





人間生活学部児童学科

【連載】研究室への誘い

- 人間生活学部児童学科 准教授 津守 美鈴
- 人間生活学部児童学科 3年 岡本 有紗
- 人間生活学部児童学科 3年 下地 将希

●津守先生にお聞きします。児童学科の学びのポイントを教えてください。

児童学科における学びのポイントは2つあります。

1つ目は小学校教員をめざして、教育に関わる法規や学習指導要領、児童心理等についての知識を深めるとともに、各教科の指導法等を学ぶことです。そして、身につけた知識や技能等を模擬授業や教育実習などの体験的な学びの場にかけることです。特に、昨年度から小学校を模した教室に電子黒板も整備され、臨場感のある模擬授業ができるようになりました。

2つ目は、保育士・幼稚園教諭をめざして、保育に関わる法規や保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼児理解等についての知識を深めるとともに、保育の仕方について学ぶことです。そして、身につけた知識や技能等を保育所実習や幼稚園実習などの体験的な学びの場にかけることです。特に、徳島文理大学附属幼稚園と連携した活

動や隣接するアスティとくしまで毎年開催される次世代育成支援イベント「おぎゃっと21」へのボランティア参加など、実践的に学べる場が満載です。

学生たちは、このような学びを4年間積み上げることで、小学校教員や保育士・幼稚園教諭になるという夢をかなえています。

●児童学科にはどんな研究室（各研究室の研究テーマなど）がありますか？

武田紘一 研究室

- ・我が国における幼児教育の変遷過程を考察
- ・欧米の教育思想家や実践家が我が国に与えた影響とその史的意義を追究
- ・欧米と我が国の幼児教育制度の比較検討

河口雅子 研究室

- ・「ユニバーサルデザインの音楽表現」をテーマとした研究と討論
- ・思いを表現につなげる合唱活動
- ・現場でいかせる弾き歌いの練習

岡山千賀子 研究室

- ・家庭教育を中心に、より良い親子関係（親の養育態度が子どもにおよぼす影響等）を研究。また、レクリエーション活動をとらえて、人々の生きがいづくりや生活の質的向上をめざす

川端恵子 研究室

- ・幼稚園教諭や保育士に求められる保育技術および専門性を身につけることをめざす
- ・保育者の役割を認識し、実践できる力を培う

土岡大介 研究室

- ・幼児・児童の形態、体力と運動能力向上への実践的指導と測定評価
- ・コーチングコンテキスト別の適切な運動指導方法・コーチングスキルの向上

津守美鈴 研究室

- ・小学校国語科の指導法や、読書（特に絵本の読み聞かせ）などについて、実践的

な研究を進めている。また、ホワイトボードを用いた話し合いを導入し、話す力や聞く力の向上をめざしている

仁宇暁子 研究室

- ・油絵、日本画、陶芸などの作品を制作したり、自らの感性を高めるために感性トレーニングなどをしたり、美術館で鑑賞や模写をしたりして、自分に合った表現画材や技法をそれぞれに追求している。また、クレパス工場などを見学して、画材の研究も行い、子どもの表現活動の幅と可能性も探る

三橋謙一郎 研究室

- ・授業における語りかけ、問いかけや評価活動等の指導技術のあり方を追究している
- ・「不登校」、「いじめ」や「学級崩壊」等に対する対応策を検討している

林向達 研究室

- ・教育と学習を支援する情報技術の学際的な研究。人と技術などについて文献の講読から教材の開発まで幅広く取り組んでいる

●学生さんたちの雰囲気はいかがですか？ なかでも、このコーナーで取材する学生さんは、どのように取り組まれていますか？

将来、幼児や児童と関わりながらリーダーシップを発揮する職業をめざしているため、明朗で優しく、子ども好きな学生が多いように思います。また活発で、人前でのパフォーマンスも臆さずにできるのも、児童学科の特徴でしょう。

本研究室には、4年生が13人所属していますが、そのほとんどが小学校教員をめざしており、非常にまじめで熱心です。将来のことを考えて、学外で開催される行事にも積極的に参加しています。また3年生の後期には、卒業研究のテーマや章立てをし、研究の方向性を決めました。

岡本さんは、徳島県出身で保育士をめざしており、絵本のもつ魅力を分析するとともに、子どもたちに与える影響について研究しようと取り組んでいます。

下地さんは、沖縄県出身で小学校教員をめざしており、命の大切さに気づき、自他の命を大切にできる子どもを育成するための授業について研究し、提案しようと取り組んでいます。

その他11人の学生たちも、それぞれの

問題意識に基づいたテーマを設定して研究に取り組んでいます。

●続いて岡本さん、下地さんにお聞きします。現在所属している研究室を選んだきっかけ、理由を教えてください。

岡本：私は保育士をめざしています。ゼミ生は私以外小学校教員をめざしている人ばかりですが、津守先生は実際に教育現場で「国語」を教えていた経験もあり、絵本が子どもたちにどのような影響を与えるのかについてより詳しく研究できると思い、この研究室を選びました。

また、保育士と教員では全く違うように感じますが、子どもの成長を支える立場としては同じであり、通じるところもあるため、教員をめざす人たちからも学ぶことが多くあります。

下地：児童学科には、数多くゼミがあります。私は先生方一人ひとりの研究内容を聞いた中で、小学校段階における国語教育は重要であるという津守先生の説明が特に気になりました。小学校では、「読み・書き」等の力を育成することで論理的思考力や表現力も身につきます。将来、小学校教員になった際に、楽しく分かりやすい国語の授業ができるよう教材研究の方法や板書、発問の仕方について研究したいと思い、この研究室を選びました。

●現在の研究内容を教えてください。

岡本：誰もが幼い時に一度は手にしたことがある絵本『はらぺこあおむし』が幼児に与える影響についての研究を進めています。実習に行った際に、子どもが歌いながら楽しそうに絵本を読んでいた。私が幼いころに読んだ絵本が現在の子どもたちにも読まれています。その上、『はらぺこあ

おむし』のグッズも数多くあります。なぜ今でもこんなに愛され続けているのかとても興味深くなり、研究することにしました。

下地：私は、「小学校の国語科において命の大切さに気付かせる授業提案」をテーマに研究しています。近年、未成年による殺傷事件などが増加しており、また、2014（平成26）年には、483人が自ら命を絶っています。そのことから、私は、小学校の国語科で、東日本大震災での教訓などを取り入れ、「命の大切さ」について気づき、考えられるような児童の育成をめざした授業案の研究をしています。

●これからの目標、将来の夢を教えてください。

岡本：私の将来の夢は、子どもの成長を温かく見守り、毎日「笑顔」がたえない保育士になることです。まず、子どもから愛される保育士であるために、日々子どもの表情や行動などをよく見て、その状況に合った声掛けができるようにしていきたいです。また実習やボランティアでの経験をいかし、子どもたちに楽しんでもらえる保育を展開していきたいです。そのためにも、卒業研究の成果をいかして、これまでに愛され続けてきた絵本の数々の魅力や楽しさを子どもたちに伝えることができるよう、読み聞かせの工夫もしていきたいと考えています。

下地：まずは、教員採用試験に合格することが目標です。小学校教員になったら、子どもたち一人ひとりにしっかりと向き合い、大事にします。そして、自分も周りの人も大事にできる子どもを育成していきます。そのためにも、卒業研究をいかし、命の大切さに気付かせる授業ができるようになりたいと考えています。



絵本のおみせかきをしている岡本さん



小学校国語科模擬授業をしている下地さん

67,000 人の卒業生と大学をつなぐ
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部同窓会

アカンサス会だより



学園創立 120 周年記念ホームカミングを終えて

アカンサス会会長 高橋倫子

アカンサス会は、2015（平成 27）年 10 月 10 日（土）・17 日（土）の両日、徳島キャンパスと香川キャンパスにて、学園創立 120 周年記念ホームカミングを開催いたしました。本会は今年や会員数 6 万数千を数え、北海道から沖縄まで、全国津々浦々から大勢の卒業生が集いました。学友や恩師との再会を喜び、おいしい料理に舌鼓を打ちながら時のたつのも忘れて

思い出を語り合いました。そして、社会人になるための最後の教育をここ徳島文理大学で受けられた幸せを感じ、母校への思いを新たにいたしました。

理事長先生、学長先生はじめ、諸先生方から温かいご支援・ご指導をいただき、大学内の会員の獅子奮迅のお働きにより、すばらしいホームカミングとなりましたこと、紙面をお借りして心からお礼申し上げます。

今回の数々の企画の中でも、特に私の印象に残ったのは、学園創立者村崎サイ先生の足跡をたどる小豆島のバスツアーでした。好天に恵まれた秋日和の一日、サイ先生のご生家跡を訪ね、静かで端正な墓所を巡って、サイ先生・凡人先生・律先生お三方を育んだかの地の風光に身を置くことは、想像以上の感激の体験でした。参加した全員が一人ひとり墓前に香を焚き手をあわせて、すがすがしい珠玉のひと時を過ごしました。村崎家の血縁の方から心のこもったおもてなしを受け、凡人先生のひ孫にあたられる小さいお嬢さまとご一緒できましたことも忘れられない思い出となりました。

その後、あちこちにオリーブが茂る島を走り、『二十四の瞳』関連の施設を見学、オリーブ公園から眼下に広がる青い瀬戸の海を見ていると、この風土こそが、教育者・村崎サイ先生を生み、凡人先生・律先生を育てたのだと深く思い至りました。

今回ホームカミングにご参加くださった会員の皆さまには心から感謝いたします。残念ながら参加されなかった方々には、次回のアカンサス会イベントにはぜひともお運びくださいますように。

役員会 2015 年度 アカンサス会役員会を 2 月 6 日（土）に開催し、役員改選を行いました。2016 年度 役員は以下に決定承認しました。

- 【会 長】** 高橋倫子
- 【副会長】** 石川慎也・堤美代子・井内 準・平 哲也・内永健太郎・藤井直樹・榎内光子
- 【理 事】** 大久保純子・鈴木久美子・福永由里子・原 幸子・小川嘉弘・長江優太・福田 恵・松浦紀子・野田由美子・河野美代・大城泰博
- 【幹 事】** 平野享子・長尾久美子・敷島紀子・中路裕子・高田真弓・古田澄恵・清久加代子・石川弥加・宗野真和・岡山千賀子・廣瀬和美・三宅 幸・河野真由美・安藝誠二・廣瀬勝盛・藤巻 晃・板東博士・井村幸子・福富史恵・上岡 愛
- 【顧 問】** 桐野 豊・村崎正人・藤田義彦
- 【参 与】** 早雲洋一・名越一二三・森山和則
- 【監 査】** 安藝 武・出口裕子
- 【徳島県支部長】** 梅田貴文 《同事務担当・幹事》 犬伏知子
- 【香川県支部長】** 今村幸太郎 《同事務担当・幹事》 遠藤真由美
- 【沖縄県支部長】** 小池伸彦 《同事務担当・幹事》 松下純子
- 【アカンサス会事務局・理事】** 入野恵子

アカンサス会は、徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部卒業の同窓生で、会員相互の親睦をはかるとともに卒業生と母校との連絡を密にし、母校の発展を期することを目的とした同窓会の名称であり 1967（昭和 42）年に設立されました。本会ではこの目的を達成するために、親睦会・講演会・講習会の開催などの事業を行っています。また、2009（平成 21）年に徳島県支部・香川県支部、2011（平成 23）年に沖縄県支部を設立し、各支部とも各県出身者を中心にそれぞれ活動を行っています。さらに、毎年 4 月にアカンサス会会員の皆さまに『徳島文理大学通信アカンサス』をお送りし、現在の大学の状況をお知らせしています。また、「徳島文理大学公開講座」を 5 月から徳島・香川両キャンパスにて開催し、毎回さまざまな分野の著名人をお招きしています。詳しくは大学 HP をご覧ください、ぜひ皆さま方お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

アカンサス会事務局
〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180
徳島キャンパス アカンサス会事務局
TEL・FAX：088-602-8726（直）（平日 10:00～15:30）
E-mail：acanthus@tks.bunri-u.ac.jp
※氏名・住所など変更の場合は必ずご連絡ください。

《アカンサス会支部からのお知らせ》

■徳島県支部

徳島県支部長 梅田貴文

平素は徳島県支部の活動に多大なるご支援・ご理解をいただき、ありがとうございます。昨年度は 6 月 13 日（土）に徳島県支部総会を開催し、新入会員を含め多くの方々に出席していただきました。支部総会后、元人間生活学部心理学科教授の山下景子先生をお招きし、「ライフサイクルと人生の選択」という演題でご講演いただき、研修会を開催しました。心理的援助（カウンセリング）を行う立場からさまざまな方が提唱するライフサイクルの概念や課題についてお話しいただき、人生を見つめ直すにも、これから歩む未来について考えるにも、大変ためになるお話をいただきました。引き続き新入会員歓迎パーティーを開催し、会員相互の親睦を深めました。今年度は人間生活学部メディアデザイン学科講師の山城新吾先生をお招きして研修会を開催し、新入会員歓迎会も予定しています。また、昨年度は 10 月 10 日（土）には学園創立 120 周年記念ホームカミングを徳島キャンパスで盛大に開催し、11 月 8 日（日）・15 日（日）には香川県支部との合同で「学祖のふるさとを訪ねる小豆島の旅」のバスツアーを行い、多くの教職員・卒業生の方にご参加いただきました。今年度もアカンサス会会員の皆さまのご支援・ご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

■香川県支部

香川県支部長 今村幸太郎

新入生の皆さま、ご入学誠におめでとうございます。私たちが香川県支部では、2015（平成 27）年、学園創立 120 周年にふさわしい「学祖のふるさとを訪ねる小豆島の旅」を企画・実施し、大勢の皆さまにお楽しみいただいたことを大変嬉しく思っております。

今年はその熱い感動を継続すべく、「大阪日帰りツアー」もしくは「瀬戸内芸術祭日帰りツアー in 直島」、さらには、支部間の交流を深めるため「沖縄親睦ツアー」を企画中であります。

また、OB・OGの皆さま、青春時代を過ごした思い出ある母校の大学祭（杏樹祭）に参加してみませんか？ 懐かしい恩師・事務の方々にも会えます。

キャンパス内で、4～5 人集まればグループで同窓会を開催してもよし、大学祭で学生気分に戻ってもよし。参加してみたいと思われる方は一度、事務局へご相談くださいれば幸いです。日程は、2016（平成 28）年 10 月 15 日（土）・16 日（日）の 2 日間（香川）。

これから 125 周年に向けて、徳島文理大学ならびに同窓会アカンサス会のさらなる発展のため、皆さまのお力が必要です。ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、私たち香川県支部と一緒に大学を盛り上げて参りましょう。

■沖縄県支部

沖縄県支部長 小池伸彦

平素は沖縄県支部の活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。昨年の支部総会は 8 月 30 日（日）に名護市で行われ、保健福祉学部長の田村禎通先生から大学の様子や 10 月のホームカミングなどさまざまな行事のお話をいただきました。昨年度の支部会報告・会計報告など滞りなく進行し、その後の親睦会共々盛況の内に終了いたしました。また、新しい支部役員の方にも加わっていただくことができ、今後の活性化も期待されるところで。

さて、ホームカミングには私も参加させていただき、久々に懐かしい香川キャンパスの学び舎を歩き、母校が以前にも増して発展していることを嬉しく感じました。

今年は香川県支部が沖縄旅行も企画されているとのこと、沖縄県支部としましても、多くの方々とつながりが深まる年になればと思っております。今後とも変わらぬ皆さまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、詳しくはアカンサス会のホームページをご覧ください。 [URL] <http://www.bunri-u.ac.jp/acanthus/>

2016 年度 各県支部総会のご案内
皆さまのご参加をお待ちしております

徳島県支部

◆総会の開催予定

開催日：6 月 11 日（土）10 時～
会 場：徳島文理大学
徳島キャンパス
アカンサスホール（2 号館）

◆お問い合わせ先

〒770-8514
徳島市山城町西浜傍示 180
徳島キャンパス アカンサス会事務局
TEL・FAX：088-602-8726（直）
問い合わせ時間：10:00～15:30（平日）
E-mail：acanthus@tks.bunri-u.ac.jp

香川県支部

◆総会の開催予定

開催日：10 月 15 日（土）11 時～
（杏樹祭：大学祭開催日）
会 場：徳島文理大学
香川キャンパス

◆お問い合わせ先

〒769-2193
香川県さぬき市志度 1314-1
徳島文理大学 香川キャンパス
TEL：087-899-7403（直）
E-mail：acanthus@kgw.bunri-u.ac.jp

沖縄県支部

◆総会・懇親会の開催予定

開催日：9 月 3 日（土）16 時～
17 時～（懇親会）
会 場：パシフィックホテル沖縄
〒900-0036
沖縄県那覇市西 3 丁目 6 番 1 号
TEL：098-868-5162

◆お問い合わせ先

〒770-8514
徳島市山城町西浜傍示 180
徳島キャンパス アカンサス会事務局
TEL・FAX：088-602-8726（直）
問い合わせ時間：10:00～15:30（平日）
E-mail：acanthus@tks.bunri-u.ac.jp

開催

2016年度 保護者会

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部保護者会は、本学の教育目標を達成するため大学と家庭との連携ならびに大学の充実・発展を援助することを目的に在学生の全保護者を会員として組織されています。

主な行事として、年1回開催される役員総会では、各学科から選出された委員の皆さまにご出席いただき、本年度の役員改選や予算および決算報告、事業内容についての審議が行われます。

また、8月から9月に府県別で開催される支部総会では、大学の現状や取り組みについての報告、支部役員改選等が行われ、その後学業成績や大学での生活面、進路についてチューター・担任・学科教員等との個別面談や、就職支援部の教員による就職相談などが行われます。昨年度は15府県16会場で914人の保護者の皆さまにご参加いただきました。2016年度は別表のとおり開催予定です。詳細につきましては6月末ごろ、事務局より各ご家庭に案内状をお届けする予定です。なお、今年度より徳島支部会を徳島キャンパスで、香川支部会を香川キャンパスで開催予定としておりますので、大学見学を兼ね多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

保護者会を通じて保護者の皆さまから率直なご意見やご要望をうかがい、大学と家庭を結ぶ架け橋として、また、会員相互のコミュニティーの場としてさらなる充実発展を図っていきたく考えています。



保護者会徳島支部：ホテルクレメント徳島

開催

徳島文理大学 公開講座 2016

医療や福祉・知財・法律などさまざまなテーマを題材とした「徳島文理大学公開講座2016」を本年度も開催します。10年目となる本講座は、各界で活躍するリーダーから地域や個人が果たす役割についてご講演いただけます。講演後には、テーマをさらに掘り下げ理解を深めるため、地元地域で活躍する方をコメンテーターとして、パネルディスカッションを行います。さらに、会場からいただいた質問にも丁寧に回答します。

今年は、徳島キャンパス・香川キャンパスとも各3回の計6回を予定しています。各講座の日程・講演者は別表のとおりです。一般の方にも事前申し込み不要、入場無料で開放しますので、ぜひ職場の皆さんやご友人・ご家族をお誘いあわせの上、ご来場ください。また、昨年開催した公開講座2015の内容をまとめた書籍『知得流儀(しとくりゅうぎ)ーソウセイー』(白河書院)を販売しています。ぜひ書籍でも本講座をお楽しみください。



むらさきホールでの公開講座 2015の様子

2016年度 保護者会支部総会 日程

支部	開催日時・会場
徳島	8月21日(日) 13:00～16:00 徳島文理大学 徳島キャンパス
愛知	8月21日(日) 13:00～16:00 名古屋ガーデンパレス
愛媛	8月25日(木) 13:00～16:00 松山全日空ホテル
鹿児島	8月25日(木) 14:00～17:00 鹿児島東急 REI ホテル
高知	8月26日(金) 14:00～17:00 ザクラウンパレス新阪急高知
香川	8月28日(日) 13:00～16:00 徳島文理大学 香川キャンパス
兵庫	8月28日(日) 13:00～16:00 神戸三宮東急 REI ホテル
広島	9月1日(木) 14:00～17:00 シェラトンホテル広島
鳥取・島根	9月3日(土) 13:00～16:00 米子ワシントンホテルプラザ
福岡	9月3日(土) 14:00～17:00 ホテルレオパレス博多
和歌山	9月3日(土) 13:00～16:00 ホテルグランヴィア和歌山
岡山	9月4日(日) 13:00～16:00 ピュアリティまきび
沖縄	9月3日(土) 13:30～16:30 パシフィックホテル沖縄
	9月4日(日) 13:30～16:30 ホテル ゆがふいんおきなわ
	9月5日(月) 13:30～16:30 東京第一ホテル オキナワグランメールリゾート
大阪	9月10日(土) 13:00～16:00 大阪ガーデンパレス

徳島文理大学公開講座 2016

徳島キャンパス	
6月2日(木)	橋本基弘氏 中央大学 副学長・法学部 教授 「戦後71年と日本国憲法」
6月16日(木)	花井十伍氏 特定非営利法人 ネットワーク医療と人権 理事 大阪 HIV 薬害訴訟原告団代表 「薬害再発防止のために～薬害エイズの教訓～」
6月30日(木)	熊谷恵子氏 筑波大学人間系 教授 「発達障害の理解と支援～インクルーシブ教育の推進と合理的配慮の観点から～」
香川キャンパス	
5月13日(金)	三砂ちづる氏 津田塾大学国際関係学科 教授 「少子化の行方と母子保健」
5月27日(金)	吉田芳春氏 吉田国際特許事務所 所長弁理士 「知財力による学生・地域の未来予想図」
7月1日(金)	熊谷恵子氏 筑波大学人間系 教授 「発達障害の理解と支援～インクルーシブ教育の推進と合理的配慮の観点から～」

村崎学園紹介

学校法人村崎学園は、1895(明治28)年、創立者村崎サイの「女も独り立ちが出来ねばならぬ」との信念のもと設立されました。その信念は建学精神「自立協同」としてその後の学園経営の基礎となり、またゆるぎない教育の目標として一貫して受け継がれてきています。

学園創立50周年にあたる1945(昭和20)年には、戦火によって総てを失い創立者もまた校舎と運命を共にいたしました。戦野から帰還した前理事長村崎凡人は、サイの意志を承け、学園の復興に精魂を傾け、幼稚園から大学院までを完成し、総合

学園として、独立心と国際性豊かな人材の育成に励みました。

その後、村崎正人理事長は、社会の変化を踏まえた教育の充実を図り、大学において、徳島キャンパスに総合政策学部、香川キャンパスに理工学部・香川薬学部・両キャンパスにまたがる保健福祉学部を設置し、現在では大学・短期大学部合わせて9学部27学科、6大学院、3専攻科、そして5研究所、1相談室を有する文理融合の総合大学へと発展させました。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校を擁した学

学園本部お問い合わせ

〒770-8560 徳島県徳島市寺島本町東1-8
TEL: 088-622-0097 FAX: 088-626-2998

園においては、幼稚園から大学院までの一貫教育体制が確立している中で幅広く教育の場を提供しています。優れた教職員と最新鋭の施設・設備の整った「安心」「安全」な教育環境のもと成長を継続して支援することにより社会の多様な要請に応える人材育成に力を注いでいます。

学園は建学精神を体し、それぞれの学校が自立して相互に連携している共同体です。先人の残した精神・教育・伝統のもと、今後とも幼稚園から大学院までの各校が協同し、私学教育発展のためさらなる進歩を続けてまいります。

徳島文理大学附属幼稚園 URL: <http://www.bunri-u.ac.jp/kids/>

本幼稚園は、学園の建学精神である「自立協同」を基本的理念とし、具体的なものとして「健康・知性・徳性」の3つの基本的教育方針を掲げています。それに沿って子どもたちを育成し、徳島文理小学校・中学校・高等学校教育へと繋げています。

また、子どもたちが良い環境下で多くのことを経験すれば、子どもたちの能力は驚くほど伸びるものと考え、本園では望ましい環境づくりに全力を尽くしています。大学附属幼稚園としての利点を十分にいかし、充実した施設設備と優秀な教員がそろった総合大学の協力的体制のもと、質の高い保育をめざしています。

さらに、保護者のための育児講座・預かり保育など子育て支援にも力を注ぎ、幼児が家庭から離れて社会生活を開始する第一歩を、安全で安心して踏み出せるようサポートしています。今後とも学園の一貫教育の一翼を担う幼稚園としての責任を果たしたく思っています。

〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示2 TEL: 088-653-4941 FAX: 088-653-4948

徳島文理小学校 URL: <http://bunri-e.ed.jp/>

本小学校では、建学精神「自立協同」をもとに、校訓を「正しく強く美しく」と定め、知・情・意・体の調和のとれた国際性豊かな人材の育成をめざしています。

児童にとって、安全で学びやすく整備された施設・設備の中で、6年間で公立学校の7年間分の授業時数を確保し、本小学校独自のカリキュラムを編成して教育内容を充実しています。具体的には、低・中・高学年別の3つの図書室と学級文庫を利用した読書指導に力を入れ、毎日の日記指導等とも合わせた「読む力・書く力」を身につけており、感想文や作文が全国的に高い評価を受けています。また、英語は開校以来、全学年で週2時間を教科として特設し、段階的・発展的に授業を展開しています。高学年では、そのうち1時間をネイティブスピーカーが指導し、将来使える英語の基礎を培っています。さらには、全校茶会や一味会(音楽・英語劇)、古典文学、百人一首、四字熟語・ことわざかるた等々に取り組み、日本の伝統文化にも慣れ親しんでいます。情操面においても、人を思いやる心・あいさつやマナー・感謝の心を育てることに取り組んでいます。

〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示68-10 TEL: 088-652-5567 FAX: 088-656-6805

徳島文理中学校・高等学校 URL: <http://bunri.ed.jp/>

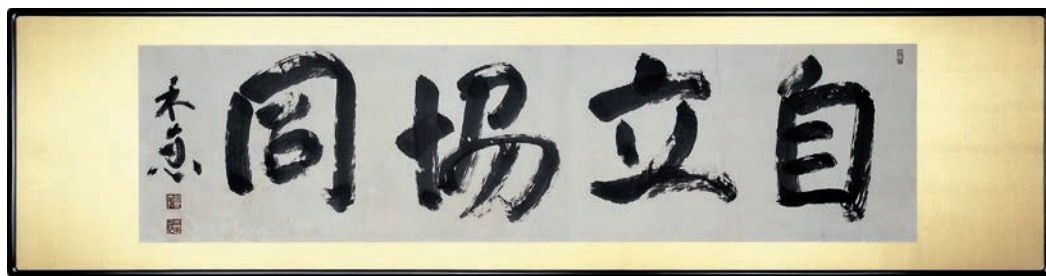
環境に優しい安心・安全な校舎、充実した施設設備と本格的な日本庭園、広々とした運動場等、本校の教育環境は理想的なものとなっています。

高い目標に向かって切磋琢磨している生徒と経験豊富な教職員の信頼関係が、東大44人、国立大学医学部219人、徳島文理大学258人(過去10年間)に代表される顕著な合格実績を生んでいます。

中高一貫教育のゆとりの中で多彩な活動を積極的に推進しています。語学研修を実施しているシドニー郊外のナラビーン校や北京師範大学第二附属中学との友好交流を積極的に推進しています。活躍する部活動を応援し、楽しい部活動も奨励しています。活気溢れる文化祭、クラス一丸となった体育祭や多彩な学校行事は、豊かな社会性を育む機会となっています。

全ての教育活動をとらえて「自立協同」の建学精神を身につけ、世界を舞台に、世のため、人のために貢献する人材を輩出する学校でありたいと願っています。10年毎の「ホームカミング」は、大勢の卒業生が集い、親睦を深め、そのような決意を新たに絶好の機会になっています。

〒770-8054 徳島県徳島市山城西4丁目20 TEL: 088-626-1225 FAX: 088-655-1699



徳島文理大学の建学精神

「自立協同」の建学精神は、学祖村崎サイが1895年（明治28年）7月徳島に私立裁縫専修学校を設立した歴史に由来する。学祖は、「女も独り立ちが出来ねばならぬ」との信念を持ち「女性の自立」を唱えて村崎学園を創立した。1945年（昭和20年）7月、学園は戦火に包まれ灰燼に帰し、村崎サイも学園と運命を共にした。その年の秋、戦野から帰還した村崎凡人理事長は、学園の復興に精魂を傾け、総合学園の建設をめざした。その過程で、「他からの協力、他への協力なくして、『人間の自立』はあり得ない」との確信に至り、学祖村崎サイの精神を受け継ぎ、「村崎学園」の建学精神を「自立協同」としたものである。この建学精神の意味するところは、生育してゆく人間として、「自立」は重要な到達目的であり、「協同」は「自立」を具現化する方法、とするものである。「協同」は「力を合わせて物事をする」ことであり、個としての「自立」は、「協同」すなわち「他からの協力、他への協力」という体験の中で促される。「ヒト」はその体験を通して人間的な成長を遂げる。学園における教養的教育、専門的学術・芸術探求の教育は、まさに「人間の自立」を促す「協同」の場であらねばならない。爾来、本学はこのような学園の歴史に基づいた「自立協同」の建学精神のもと、教育を推進し、幼、小、中、高、大学、短大併せて9学部27学科、6大学院、3専攻科、そして、5研究所、1相談室を有する総合学園として発展してきた。今後とも建学の精神のもと、ますます精進し、学術・芸術の探究を通して未来を創造する大学でありたいと願っている。

2016 オープンキャンパス日程

徳島キャンパス (11:00~16:00)

6月25日(土)・7月17日(日)・8月5日(金)・8月6日(土)
8月20日(土)・9月25日(日)・2017年3月20日(月祝)

香川キャンパス (11:00~15:30)

5月22日(日)・6月19日(日)・7月18日(月祝)
8月7日(日)・8月20日(土)・9月18日(日)

◆◆無料送迎バスのご予約は◆◆
お電話またはWebで

☎0120-60-2455

<http://www.bunri-u.ac.jp>

徳島キャンパス (徳島県徳島市山城町)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／人間生活学研究科(博士課程)／看護学研究科(博士課程)／総合政策学研究科(修士課程)
- 専 攻 科……人間生活学専攻科(児童学専攻・人間生活学専攻)／助産学専攻科／音楽専攻科(器楽専攻・声楽専攻)
- 薬 学 部……薬学科
- 人間生活学部……食物栄養学科／児童学科／心理学科／メディアデザイン学科／建築デザイン学科／人間生活学科
- 保健福祉学部……口腔保健学科(2017年4月設置予定)／理学療法学科／看護学科／人間福祉学科
- 総合政策学部……総合政策学科
- 音 楽 学 部……音楽学科
- 短期大学部……商科／言語コミュニケーション学科／生活科学科／保育科／音楽科

香川キャンパス (香川県さぬき市志度)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／工学研究科(博士課程)／文学研究科(博士課程)
- 香川薬学部……薬学科
- 保健福祉学部……診療放射線学科／臨床工学科
- 理 工 学 部……ナノ物質工学科／機械創造工学科／電子情報工学科
- 文 学 部……文化財学科／日本文学科／英語英米文化学科

徳島文理大学ホームページ

<http://www.bunri-u.ac.jp>



校章の由来…Acanthusとは、アカンサス属の一種、アカンサス・モルリスの葉で、別名ハアザミ。その刺は、事に当たって厳正、的確に処理する優れた知性を、その葉は古代ギリシャの美または芸術に通ずる豊かな情操を具象化し、本学の建学精神である「自立」を具現化した科学と芸術を示すものとして校章に制定されました。

※学生の学年は2015年度のものです。